

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科－専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件				1 推 薦 高 校 か ら の 人 数制 限	選 考 方 法			2023年度入試日程			備 考			2022年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 波 区 分	成 績 基 準	特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略		共 テ スト 通	書類・学科(配点・時間)・小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他	出願期間	選考日	合格発表	合否判定評価法、共テ(教科・科目)、新設、その他	志願者数	合格者数	競争率			
群 馬 大 学 ★学務部学生受入課 ℡(027)220-7150 〒371-8510 群馬県 前橋市荒牧町4-2	共同教育	学校教育教員養成 -人文社会系<国語> <社会> -自然科学系<数学> <理科> <技術> -芸術・生活・健康系 <音楽> <美術> <保健体育> -教育人間科学系 <教育> <教育心理> <特別支援教育>	21 22 21 22 9 13 12 17 5 5 16	5 4 8 3 1 4 2 3 2 2 5	全 全 3.5 ○ × ○ 3.5 ○ 3.5 3.5 3.5 3.5	現役 現役 現役 現役 現役 現役 現役 現役 現役 現役 現役 現役	○ ○ ○ ○ × ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	(1)全体4.3以上、または(2) 全体3.5以上で国4.3以上 (1)全体4.3以上、または(2)全体3.5以上で地歴・公が4.3 以上 全体3.5以上かつ数4.3以上 で、数II III Bの履修者 (1)全体4.3以上、または(2) 全体3.5以上かつ理4.1以上 で、物・化・生・地学のうち 1科目以上の履修者 特になし (注)総合学科は工業に関する 科目20単位以上の履修者 (1)全体3.5以上、または(2) 音楽4.0以上 全体3.5以上で(1)美術または 工芸4.0以上、または(2) 美術・工芸関係を10単位以上 修得し、その平均が3.5 以上 指定スポーツ種目でブロック 大会出場以上の者で、入学後も 当該種目を継続する意志のある者 特になし	-	書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約25分一口頭試問含む) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約30分) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、20~30分一口頭試問含む) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、30~40分一口頭試問含む) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約30分一口頭試問含む) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約30分一口頭試問含む) 書類審査・実技(声楽・器楽)・面接(面接官複数、グループ、20~30分一口頭試問含む) 書類審査・実技(立体造形制作・鉛筆素描、180分)・面接(面接官複数、グループ、25~30分) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、①グループ、約30分一口頭試問含む、②個別、約15分 主に競技歴の確認) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約30分) (注)面接→教育専攻・教育心理専攻は志願者数によって個別(約15分)で行う場合もある	11.1 11.19 12.6	11.1 11.19 12.6	11.1 11.19 12.6	(注)高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出すること。ただし、提出できる資料は、原則3点以内とする (注)美術専攻は作品制作証明書(高校在籍中に制作した作品の写真を貼付)を提出すること(5点以内で分野は問わない) (注)保健体育専攻の指定スポーツ種目は要項確認	8 26 20 10 0 11 2 10 9 13 12	5 4 8 4 - 4 2 3 2 2 4 4	1.6 6.5 2.5 2.5 - 2.8 1.0 3.3 4.5 6.5 3.0				

大 学 ★問合先等	学部 (学群・学域)	学科-専攻 (学類)	募集人員		推 薦 条 件			1 推 薦 高 校 か ら の 人 数 制 限	選 考 方 法		2023年度入試日程			備 考		2022年度入試結果		
			入 学 定 員	推 薦 定 員	対 象 課 程	現 波 区 分	成 績 基 準		特 定 条 件 ・ そ の 他 ※奇数頁上【注】の前提条件に該当する内容は省略	共 テ ス ト 通	書類・学科(配点・時間)・小論文(字数・時間)・面接(実施形態)・その他	出願期間	選考日	合格発表	合否判定評価法、共テ(教科・科目)、新設、その他	志願者数	合格者数	競争率
群 馬 大 学 (続)	情報	情報	170	50	全	現役	3.8	一般枠=特になし	-	×	書類審査・小論文・面接(面接官複数、個別、約15分) 書類審査・小論文・面接(面接官複数、個別、約20分)	11.1 ~ 11.7	11.19	12.6	(注)高校在学中の「活動歴」がある場合、推薦書の「その他の特記事項」欄に記入し、その内容を確認できる資料を提出すること。ただし、提出できる資料は、原則3点以内とする(全学部共通)	136	52	2.6
			プログラム特別枠=(1)全体3.8以上、または(2)全体3.5以上で、人文情報P=国4.3以上、社会共創P=地歴・公が4.3以上、データサイエンスP・計算機科学P=数4.3以上、または数検準1級、統計3級、情報処理技術者いざれかの有資格者 GFL特別枠=次のいざれか。 (1)全体3.8以上、(2)全体3.5以上で英4.3以上、(3)全体3.5以上で英検2級、TOEIC550点以上等の有資格者															
	医	<一般枠> 医	108	25			4.3	出身学校における調査書類、学習成績、適性評価等に優れた者で次の履修者。(1)数ⅡⅢABのうち2科目以上、(2)物・化・生のうち2科目以上 (注)募集要項で確認のこと	5	5-7	書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約40分)・共通テスト 英文科→IA・IB指定、理→物・化・生から2科目	11.1 ~ 11.7	11.19 11.20 (2日)	2.8	(注)地域医療枠で出願し、合否判定の結果、合格とならなかった場合、一般枠にて再度合格者の判定を行う	61	24	2.5
		<地域医療枠> 医	108	12				26			12							2.2
		保健-看護学 -検査技術科学 -理学療法学 -作業療法学	80 40 20 20	30 9 8 8	全	現役	3.8	次の履修者。(1)数ⅡⅢABのうち2科目以上、(2)物・化・生のうち2科目以上	-	×	書類審査・小論文・面接(面接官複数、グループ、約20分)	11.1 ~ 11.7	11.18 11.19 (2日)	12.6	(注)小論文→I=英語による出題、II=文系の出題、III=理系の出題、計3題	93 54 37 17	30 10 8 10	3.1 5.4 4.6 1.7
		物質・環境 電子・機械	285 185	90 55				一般枠=特になし GFL特別枠=英語外部検定試験のうち1つ以上を提出できる者			一般枠=書類審査・面接(面接官複数、個別、15~20分一口頭試問含む) GFL特別枠=書類審査・面接(面接官複数、個別、20~30分一口頭試問含む)							